

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 16 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 7 日から 令和 8 年 10 月 14 日まで	
開札期日	日 時	令和 8 年 10 月 20 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所売却場（1 階）
売却決定 期日	日 時	令和 8 年 11 月 6 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 8 年 10 月 21 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 10 月 23 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （２）銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 16 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	12, 455, 000 9, 964, 000	一括	2, 491, 000	109, 789	17, 029
1	2, 206, 000				
2	10, 249, 000				
		</			

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 栃木市箱森町 |
| | 地 番 | 1955番15 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 190.52平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市箱森町1955番地15 |
| | 家屋 番号 | 1955番15 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 59.62平方メートル
2階 57.96平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8 年 8 月 13 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 栃木市箱森町 |
| | 地 番 | 1 9 5 5 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 0 . 5 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市箱森町 1 9 5 5 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 1 9 5 5 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 9 . 6 2 平方メートル
2 階 5 7 . 9 6 平方メートル |

令和 8年(ケ)第 45号
令和 8年 5月25日受理
令和 8年 7月 17日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 深 谷 昌 司

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 栃木市箱森町 |
| | 地 番 | 1 9 5 5 番 1 5 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 9 0 . 5 2 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市箱森町 1 9 5 5 番地 1 5 |
| | 家屋 番号 | 1 9 5 5 番 1 5 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 9 . 6 2 平方メートル
2 階 5 7 . 9 6 平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県栃木市箱森町24番40-9号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅（空家状態）として管理、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 南側接面道路は市道14281号線（幅員6m）である。
北側にも道が存在するが、市道ではなく、建築基準法上の道路でもない。北側の道は本件土地より約70cm低い位置にある。
- 建物内には猫の爪とぎ跡等は特に見受けられない。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	本件建物には私と家族が住んでいましたが、現在は引越し、時々、建物の管理や整理に来ています。 雨漏り、水漏れなどはないと思います。 建物内で猫を2匹飼っていました。壁で爪とぎ等はしていないと思います。 物件1内には電柱が設置されていますが、当該電柱が被雷したことがあります。その際、本件建物のインターホンが壊れました。近所も停電となりました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■物件調査の結果及び関係人の陳述等から前記のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年 5月29日 (金) 14:55-15:00	物件所在地	物件確認、外観写真撮
8年 5月29日 (金) 15:10-15:25	栃木市役所	税務課 地番図、間取図調査 道路河川維持課 道路調査
8年 6月15日 (月) 13:30-14:20	物件所在地	建物内外調査、間取調査、建物内外写真撮影、所有者 から事情聴取、評価人同行
8年 6月18日 (木) 09:00-09:05	宇都宮地方法務局	地積測量図、近接地登記事項調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち
入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

栃木市地籍集成編集図

写

令和 8 年 5 月 2 9 日



A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



(7 枚目)

1:1,000 0 5 10 20 30 40 m

この図面は法務局の公図などから編集したものです。権利関係等の法的根拠を一切有しません。 異動基準日 令和 6 年 1 月 1 日 時点

43615.813



-10489.913 (座標値種別：測量成果)

地番区域見出
箱森町

請 求 部	所 在				栃木市箱森町				地 番		1955番15								
出 力 縮 尺	1/500		精 度 区 分		甲一		座 標 系 番 号 又 は 記 号		IX		分 類		地図(法第 1 4 条第 1 項)		種 類		土地区画整理所在図		
作 成 年 月 日		平成27年7月14日						備 付 年 月 日 (原 図)		平成27年7月15日						補 記 事 項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年3月12日
宇都宮地方方法務局栃木支局
登記官

公用

登記年月日：平成28年4月19日

令和8年6月18日
宇都宮地方方法務局 宇都宮地方支局管轄
（宇都宮地方方法務局 栃木支局管轄）
これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

登記官

請求番号：4-1

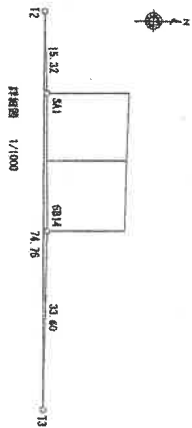
土地所在図
土地積測量図

地番 1955-13、1955-15
土地の所在 栃木市箱森町

恒久的地物の種類および座標値			
測点名	座標	X座標	Y座標
12	4角測量点(旧)	43544.441	-10461.866
13	4角測量点(旧)	43545.585	-10387.111

(任意座標)

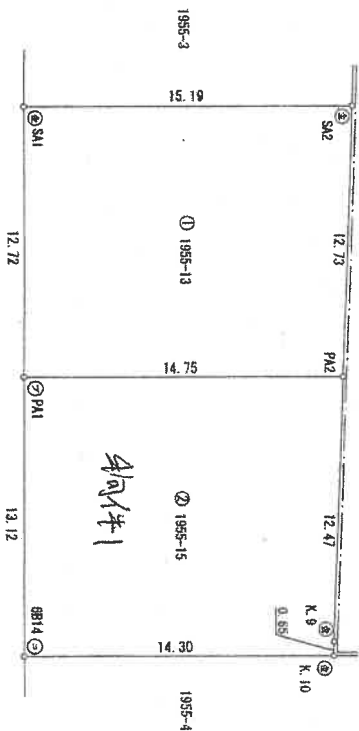
平成28年4月6日測量



求積表

① 1955-13			
地番	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1
SA1	43545.174	-10446.502	-13.041
SA2	43560.364	-10446.879	12.416
PA2	43560.187	-10434.148	13.041
PA1	43545.440	-10433.838	-12.416
合計		381.080917	
合計面積		190.5404585	m ²

② 1955-15			
地番	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1
PA1	43545.440	-10433.838	-13.428
PA2	43560.187	-10434.148	12.162
K.9	43560.013	-10421.675	13.125
K.10	43560.015	-10421.921	0.936
GB14	43545.714	-10420.720	-12.817
合計		391.045491	
合計面積		190.5227465	m ²



物件1

境界点	境界線の種類
(5)	石
(6)	金
(7)	コンクリート杭
(8)	プラスチック杭
(9)	金
(10)	鋼

作成者 土地家屋調査士

(平成 28年

(栃木県土地家屋調査士会館蔵)

縮尺

1/

申請人

縮尺

1/250

登記年月日：平成29年9月14日

建物図面
各階平面図

家屋番号 1955番15

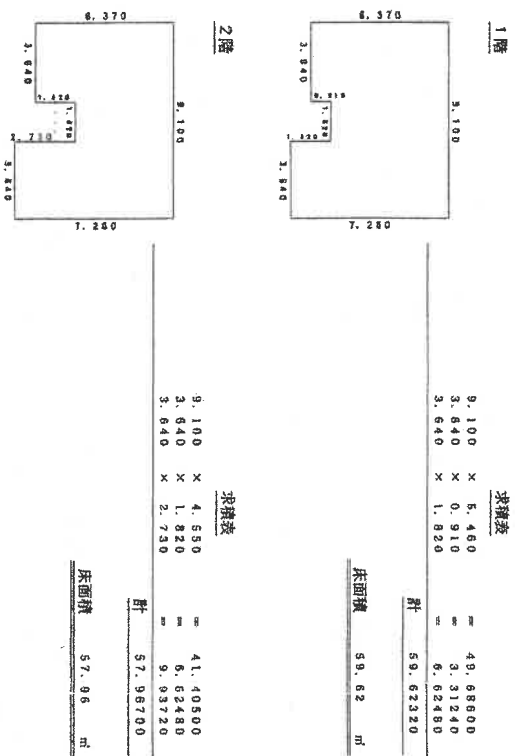
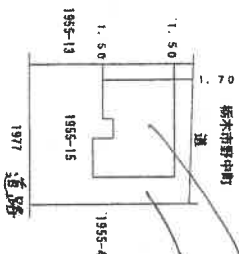
建物の所在 栃木市箱森町1955番地15

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月12日 宇都宮地方支務局栃木支局

登記官



牛込件2
牛込件1



(10枚目)

作成者 土地家屋調査士会

(平成29年)

縮尺

1/250

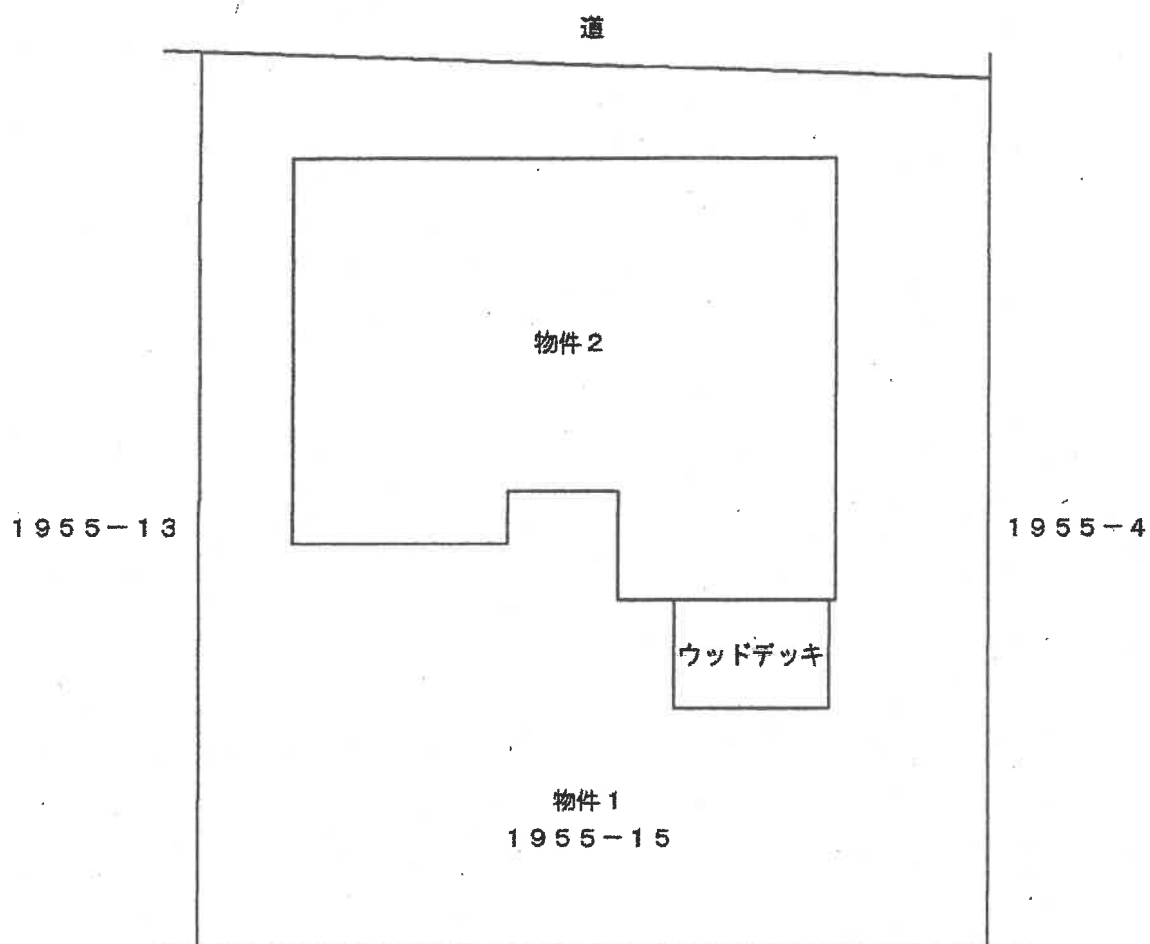
申請人

縮尺

1/500

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

土地建物位置関係図



市道14281号線

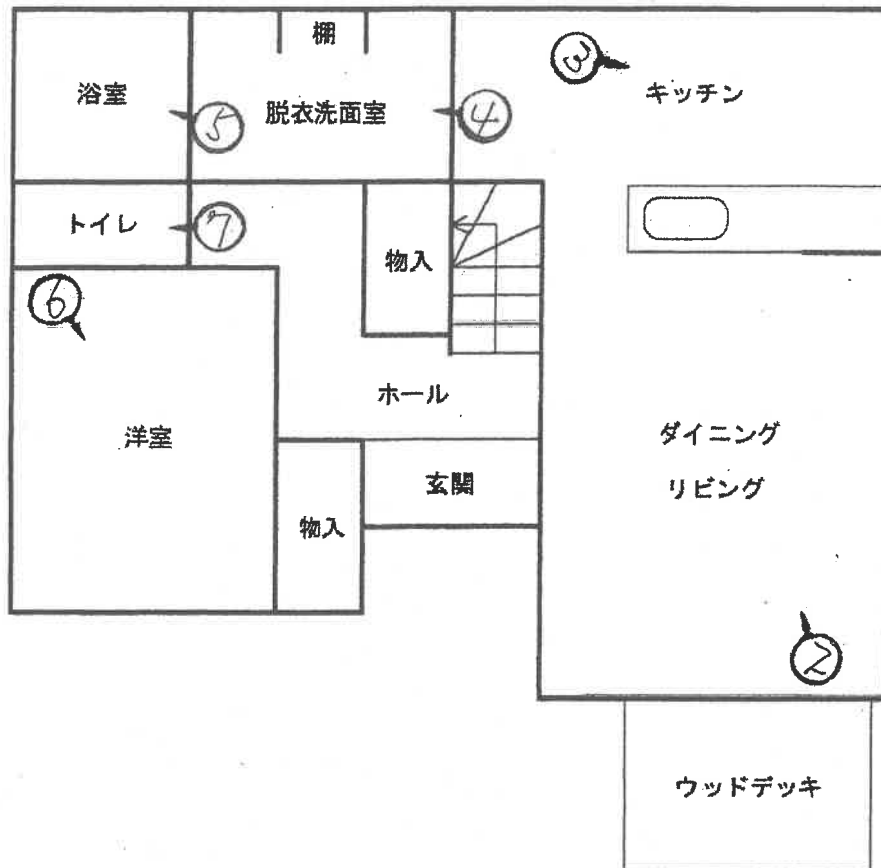


※ 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。
 ※ りは大凡の写真撮影位置、方向を示す

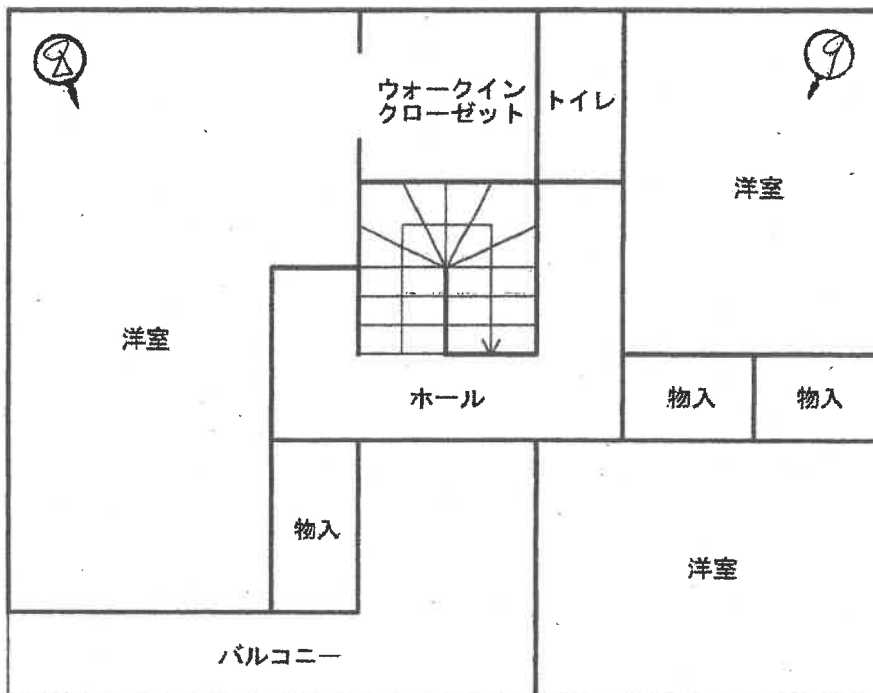
建物間取図

物件 2

1 階



2 階



※ 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

※ ①は凡の写真撮影位置、方向を示す





4



5



6

(14 枚目)



7



8



9

(15 枚目)

令和 8年（ケ）第	4 5 号
令和 8年 4月28日	受 命
令和 8年 6月 5日	現地調査
令和 8年 7月14日	評 価
令和 8年 7月16日	提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
西 田 直 樹

第1 評価額

一 括 価 格	
金 12,455,000円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 2,206,000円
物件2（建物）	金 10,249,000円

- ① 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	栃木市箱森町 1 9 5 5 番 1 5 宅地 190.52m ²	登記簿記載とほぼ同じ
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	栃木市箱森町 1 9 5 5 番地 1 5 1 9 5 5 番 1 5 居宅 木造ルーフィングぶき2階建 1階 59.62m ² 2階 57.96m ²	登記簿記載とほぼ同じ

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	東武宇都宮線・東武日光線「新栃木」駅の西方約2.3km(直線距離)に位置する。	
付 近 の 状 況	戸建住宅が建ち並ぶ区画整理済みの住宅地域である。商業施設や幹線道路への接近性が比較的良好な地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種低層住居専用地域 指定 50% 指定 80% なし 高さ制限10m、箱森西部地区計画
画 地 条 件	地積 : 190.52m ² 間口 : 約13.0m 奥行 : 約14.5m 地勢 : 平坦 高低差: 南側の接面道路及び東西の件外土地とは等高である。 北側の道は約0.7m程度低い。 接面道路との関係: 現況、北側の道は効用が乏しいため中間画地とした。	
接面道路の状況	南側: 幅員約6m舗装市道(14281号線) 建築基準法42条1項1号 公図上、物件1の北側に隣接する道について栃木市役所道路河川維持課にて調査したところ、法定外公共物に該当するとの回答を得た。また、栃木市役所建築指導課にて調査したところ、建築基準法の道路に該当しないとの回答を得た。	
土地の利用状況等	物件1の本件土地は、物件2の本件建物の敷地として利用している。	
供給処理施設	上水道: あり 都市ガス: なし 下水道: あり ガスはLPガスを利用している。 (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常の費用で敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	過去の住宅地図等、官公署での聴取、本件土地及び周辺の土地利用状況等により調査したところ、土壤汚染を誘因するような土地利用は確認できなかった。
特 記 事 項	栃木市役所文化課にて調査したところ、本件土地は埋蔵文化財包蔵地「泉川条里跡」内に所在するとの回答を得た。また、土木工事等を行う際には事前に届出が必要であり、詳細については文化課にて確認が必要である。 栃木市防災ハザードマップによれば、本件土地は浸水想定区域に該当している記載が見られる。 災害リスクに関する情報については、評価人が必要と判断した場合にのみ記載している。当該リスクの有無及びその程度については、各自治体が提供する最新情報を参照する等により、買受希望者において判断する必要がある。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記簿記載) 平成28年7月23日新築 経過年数 10年 経済的残存耐用年数 15年
仕 様	構造：木造 屋根：ルーフィングぶき 外壁：サイディング 内壁：クロス等 天井：クロス等 床：フローリング等 設備：電気、給排水等
床面積（現況）	目的物件の欄に記載のとおり。
現況用途等	階 層：地上2階 現況用途：居宅 間 取 り：建物間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	普通 重大な損傷等は見受けられない。
建物の利用状況	現況調査報告書に記載のとおり。
特 記 事 項	栃木市役所建築指導課にて調査したところ、本件建物は建築確認及び完了検査を受けているとの回答を得た。 関係人によれば、屋内で猫を2匹飼育していたとのこと。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	31,000	0.97	190.52	1.00	5,729,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 栃木(県)-7

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $30,700\text{円}/\text{㎡} \times 101.0/100 \times 100/100 \times 100/100 \div 31,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：必要なし。

イ 個別格差：埋蔵文化財▲3

ウ 地積：登記簿記載の地積。

エ 建付減価：必要なし。

② 物件2（建物）

本件建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向等も考慮したうえ、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	190,000	117.58	0.54	12,064,000

ア 再調達原価：本件建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記簿数量による。

ウ 現 価 率：経過年数10年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数15年、観察減価及び中古建物の市場性減価10%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\cdot \text{現価率} = \{\text{残価率}0\% + (1-0\%) \times (\text{経済的残存耐用年数}15\text{年} / \text{経済的全耐用年数}25\text{年})\} \times (1-\text{観察減価}10\%) = 0.54$$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	5,729,000	0.45	法定地上権	2,578,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,729,000	-2,578,000		1.00	0.70	2,206,000
2	12,064,000	+2,578,000	1.00	1.00	0.70	10,249,000
一括価格（合計）						12,455,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価調査価格 栃木(県)-7

所 在：栃木市箱森町1963番4
「箱森町24-39-4」

地 目：宅地

価 格：30,700円／m²

位 置：栃木駅3.0km(道路距離)

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：234m²

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：東6.0m市道

用途指定等：市街化区域 第1種低層住居専用地域(建蔽率50%、容積率80%)

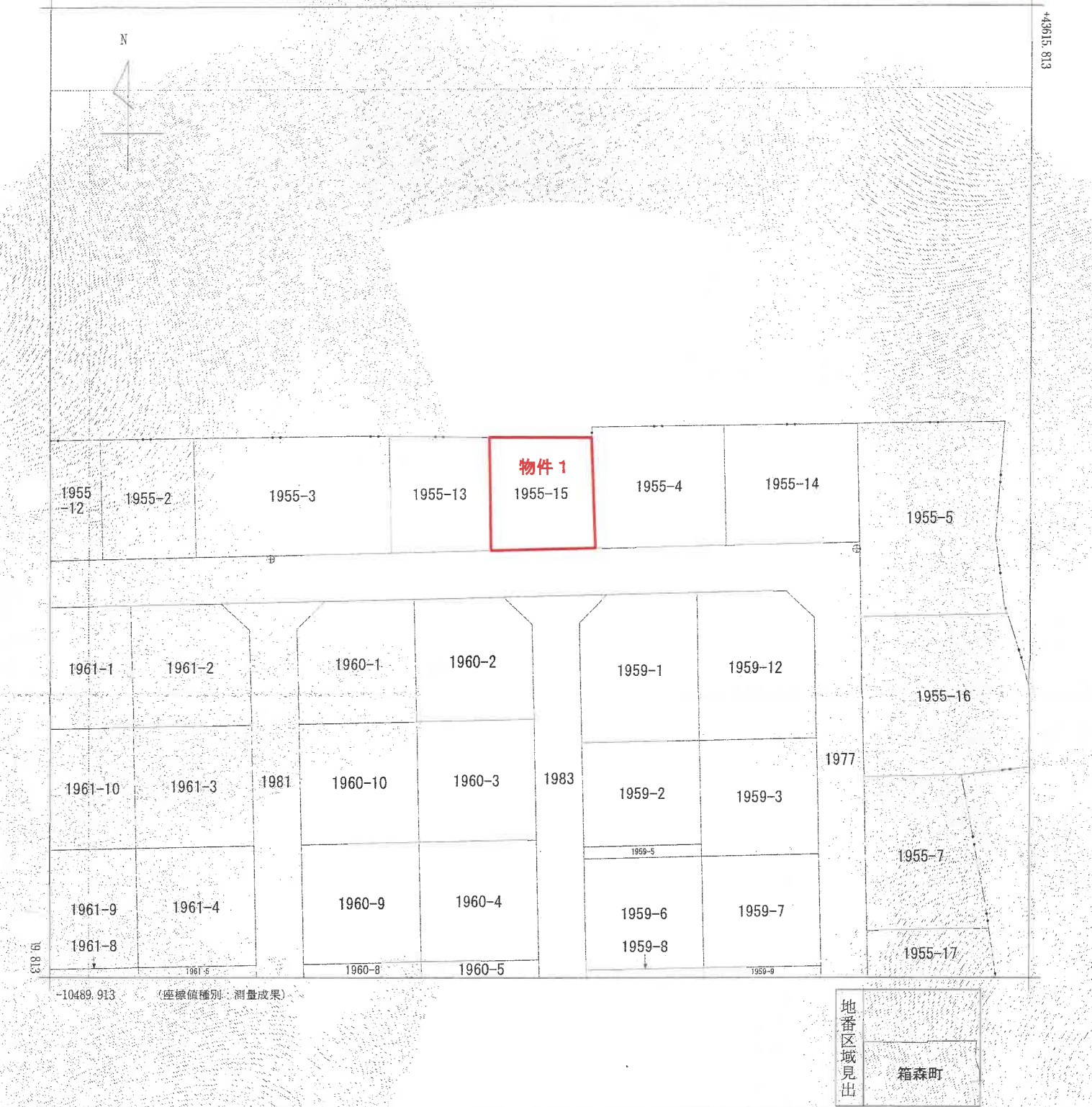
地域の概要：戸建住宅が建ち並ぶ区画整理済の住宅地域

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 土地所在図・地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図
- 6 土地建物位置関係図

以 上





請求部分	所在	栃木市箱森町				地番	1955番15			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲一	座標系番号又は記号	Ⅹ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	平成27年7月14日			備付年月日(原図)	平成27年7月15日			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

令和8年3月12日
宇都宮地方税務局栃木支局

請求番号：13-1
(1/1)

登記官

登記年月日：平成28年4月19日

土地所在図
地積測量図

地番
1955-13、1955-15

土地の所在
栃木市箱森町



詳細図 1/1000

(任意座標)

恒久的地物の種類および座標値			
測点名	種別	X座標	Y座標
T2	4級基準点(鉄)	43544.441	-10461.866
T3	4級基準点(鉄)	43545.568	-10387.111

平成28年4月6日測量

求積表

地番	① 1955-13	② 1955-15	③ 1955-4	④ 1955-15	⑤ 1955-4
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn·(Yn+1-Yn-1)	
SA1	43545.174	-10446.562	-13.041	-567872.614134	
SA2	43560.364	-10446.879	12.416	540845.479424	
PA2	43560.187	-10434.146	13.041	568068.398657	金属プレート
PA1	43545.440	-10433.838	-12.416	-540660.183040	
			合計	381.080917	
			合計面積	190.5404585	
			合計地積	190.54	m2

物件1

地番	② 1955-15	X_n	Y_n	$Y_{n+1}-Y_{n-1}$	$X_n \cdot (Y_{n+1}-Y_{n-1})$
NO					
PA1		43545.440	-10433.838	-13.426	-584641.077440
PA2		43560.187	-10434.146	12.162	529778.994294
K.9		43560.013	-10421.676	13.125	571725.176625
K.10		43560.015	-10421.021	0.956	41643.374340
GB14		43545.714	-10420.720	-12.817	-558125.416338
			合計		381.045481
			合計面積		190.5227405
			合計地積		190.52 m ²

境界点	境界線の種類
⑤	石
⑥	金
⑦	コンクリート杭
⑧	プラスチック杭
⑨	金

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/250

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

建物図面
各階平面図

家屋番号	1965番15
建物の所在	栃木市箱森町1955番地15



求積表

9.100 × 5.460	=	49.68600
3.640 × 0.910	=	3.31240
3.640 × 1.820	=	6.62480
計		59.62320

床面積 59.62 m²

1階

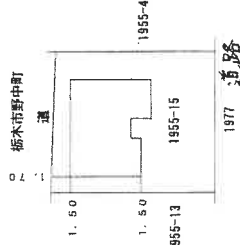
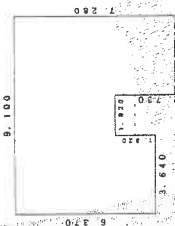


求積表

9.100 × 4.550	=	41.40500
3.640 × 1.820	=	6.62480
3.640 × 2.730	=	9.93720
計		57.96700

床面積 57.96 m²

2階



作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

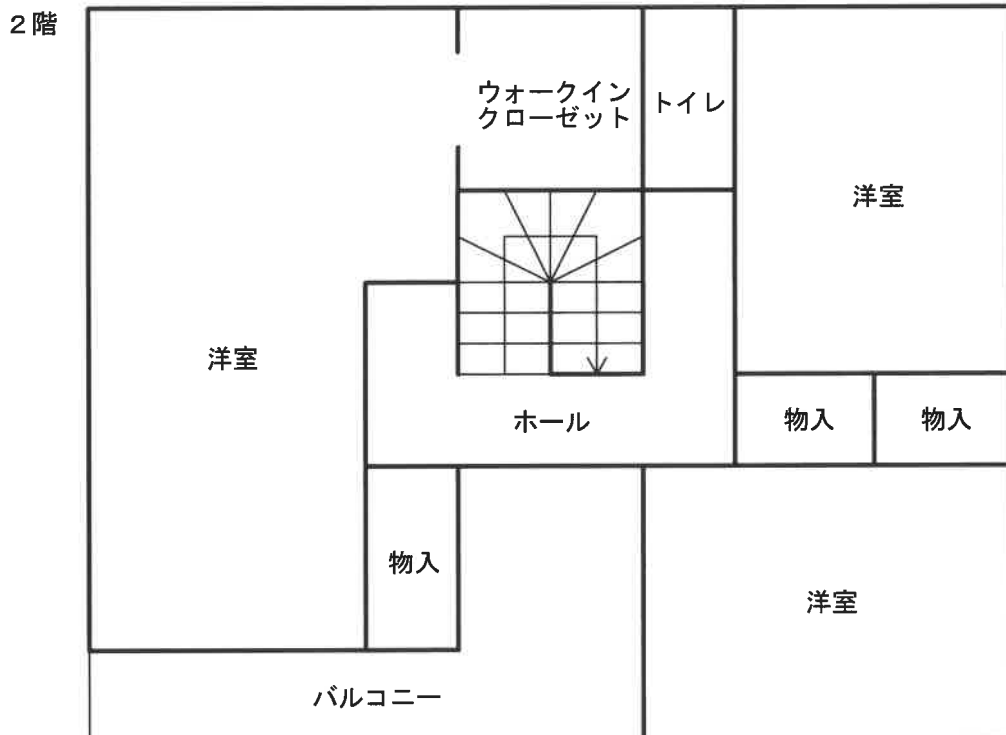
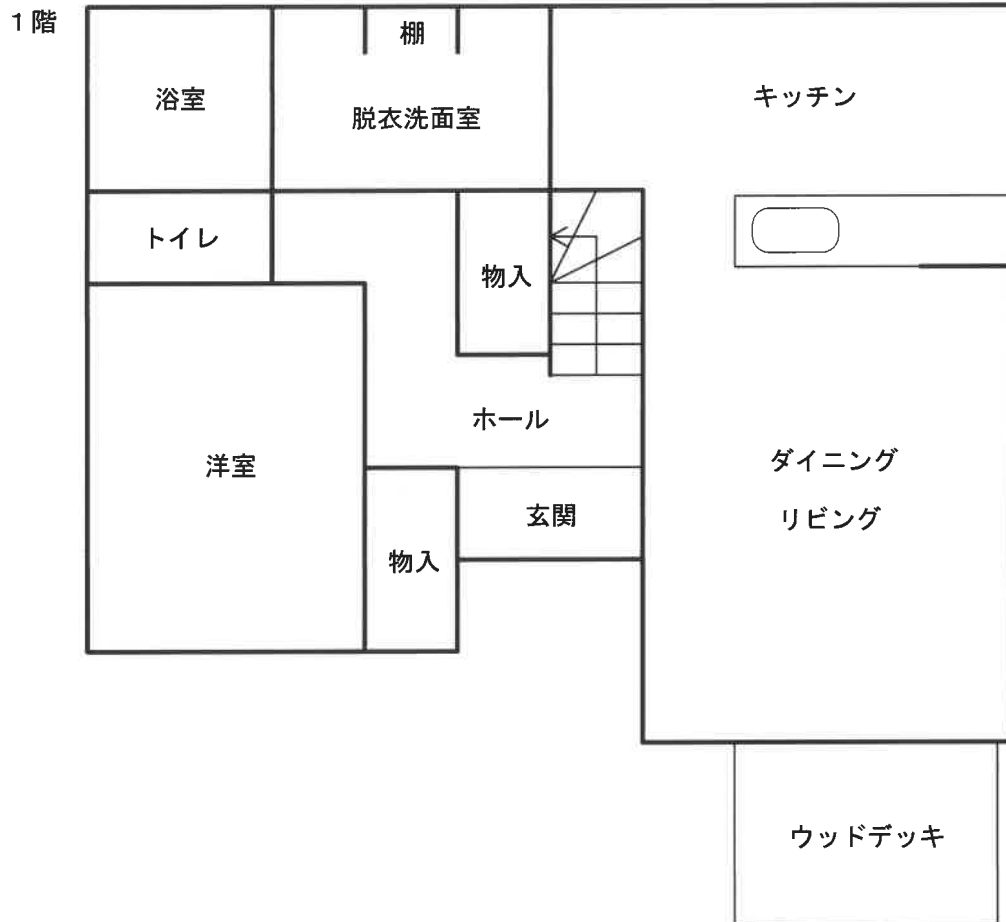
(栃木県土地家屋調査士会用紙)

登記年月日：平成29年9月14日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年3月12日 宇都宮地方広務局 栃木支局

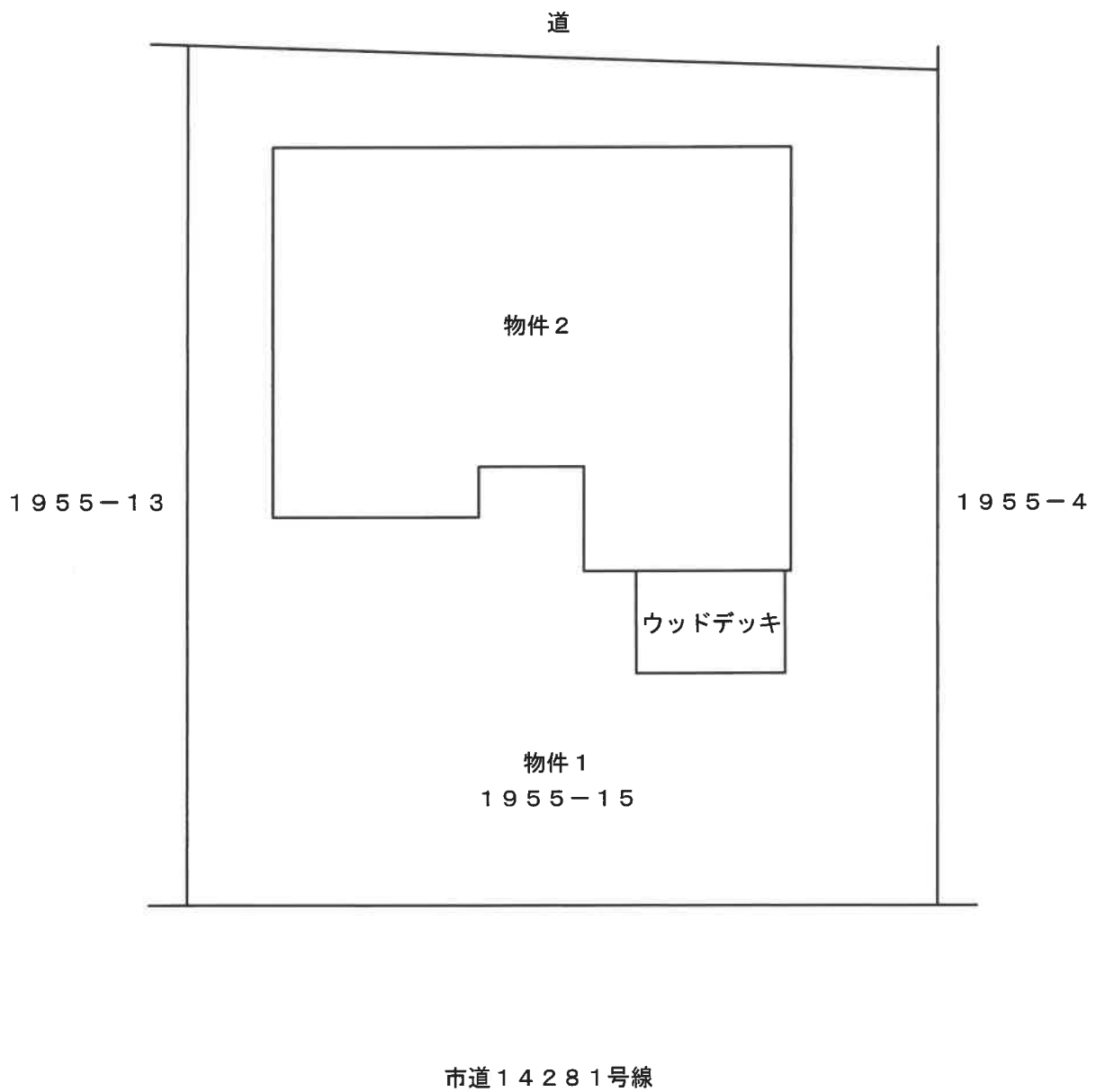
登記官

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。